1 はじめに

これは Markdown ファイルを tex ファイルに変換するためのプログラムです

2 見出し1

##見出し2###見出し3

2.1 変換できること

- 箇条書き
- ソースコード(枠で囲むなど)
- 表
- 数式
- 画像の埋め込み

2.2 使用例

箇条書きには -,+,* が使えます。リストは 1. のように数字とコロンと 1 つ以上の空白から始めます。

- item1
- item2
- item3
 - nest1
 - nest2
 - nest3
- item4
- item5
- 1. item1
- 2. item2
- 3. item3
- 4. item10
- 5. item11

ソースコードの出力方法

- ソースコードの前後に1つ以上の空行を置く
- 4 つ以上のインデントまたは1 つ以上のタブを置く
- :caption でタイトルを付ける
- :label でラベルを付ける
- :listing で行番号と改ページを行う枠に変更する

── ソースコード 1 ─

p "hello world"

リスト1に繰り返し処理の例を示します

リスト 1: 繰り返しの例

1 (1..10).each **do** |i|

рi

3 end

表 1: 表の説明

Left align	Right align	Center align
This	This	This
column	column	column
will	will	will
be	be	be
left	right	center
aligned	aligned	aligned

数式は\$\$で囲みます

$$\frac{\pi}{2} = \left(\int_0^\infty \frac{\sin x}{\sqrt{x}} dx\right)^2 = \sum_{k=0}^\infty \frac{(2k)!}{2^{2k} (k!)^2} \frac{1}{2k+1} = \prod_{k=1}^\infty \frac{4k^2}{4k^2 - 1}$$

画像を埋め込む際はを使います ハイフンかアスタリスクを3つ以上並べると水平線が出力されます